

令和5年度 健康福祉プランナー養成塾 を開催いたしました

令和5年7月13日（木）から17日（月）まで「令和5年度 健康福祉プランナー養成塾」を開催いたしました。5日間に渡る研修会に対し、全国各地から地方公共団体の保健師、医師、事務職員等、合計25名の参加がありました。開催にあたっては、新型コロナウイルス感染防止対策を講じ集合形式にて行いました。

多方面で活躍している先生方が幅広い分野での講義・グループワークを実施し、塾生の皆さんは熱心に講義に耳を傾けておりました。また、塾生同士の情報交換も活発に行われ、保健・医療・福祉の連携の重要性を一層実感し、実り多い研修会となりました。



開講式（松村委員長）



オリエンテーション
（青山副委員長）



村上須賀子先生
（グループワーク風景）



日比野 創先生



炭谷 茂先生



高橋 昭彦先生



閉講式（修了証書授与）

令和5年度 健康福祉プランナー養成塾カリキュラム

7月13日（木）

時限	時間	講義内容	担当講師	所属・職種
1	13:30 ～ 14:00	受付	—	—
2	14:00 ～ 15:00	開講式・オリエンテーション	—	—
3	15:10 ～ 16:10	地域包括ケアシステムに向けた地域共生社会の実現	村上 須賀子	帝京科学大学大学院総合リハビリテーション学研究所・ 帝京科学大学医療科学部医療福祉学科客員教授 一般社団法人まちづくり四日市役場理事
4	16:25 ～ 17:25		佐々木哲二郎	

7月14日（金）

時限	時間	講義内容	担当講師	所属・職種
1	9:30 ～ 10:30	保健所長としての地域保健の実践経験	大橋 俊子	栃木県保健所参与
2	10:45 ～ 11:45	実態及び要望調査の方法と課題	杉澤 秀博	桜美林大学大学院国際学術研究科教授
3	12:50 ～ 13:50	ブレイクスルー思考	日比野 創	創美総合研究所所長
4	14:05 ～ 15:05			
5	15:20 ～ 16:20	Social inclusion に学ぶまちづくり	炭谷 茂	社会福祉法人恩賜財団済生会理事長
6	16:35 ～ 17:35	障害者の地域生活支援	渡辺 純一	とちぎ障がい者相談支援専門員協会会長

7月15日（土）

時限	時間	講義内容	担当講師	所属・職種
1	9:30 ～ 10:30	みなをつなぐコミュニケーション	徳岡 晃一郎	株式会社ライフシフトCEO 多摩大学大学院 名誉教授 地域医療機能推進機構（JCHO）理事長特任補佐
2	10:45 ～ 11:45			
3	12:50 ～ 13:50	こどもの虐待問題	才村 純	東京通信大学名誉教授
4	14:05 ～ 15:05			
5	15:20 ～ 16:20	地域医療の実践	鶴岡 優子	つるかめ診療所所長
6	16:35 ～ 17:35	地域の力を問う ～地域診断と社会資源～	青山 泰子	自治医科大学医学部社会学准教授 地域社会健康科学研究所地域健康福祉研究室准教授

7月16日（日）

時限	時間	講義内容	担当講師	所属・職種
1	9:30 ～ 10:30	アフターコロナの時代の自治体病院	伊関 友伸	城西大学経営学部教授
2	10:45 ～ 11:45			
3	12:50 ～ 13:50	「認知症」と認知症の「人」の理解 ～地域生活支援から考える～	永島 徹	NPO法人風の詩理事長
4	14:05 ～ 15:05	成年後見制度の展望と課題	新井 誠	中央大学研究開発機構教授・筑波大学名誉教授
5	15:20 ～ 16:20			

7月17日（月）

時限	時間	講義内容	担当講師	所属・職種
1	9:30 ～ 10:30	地域包括ケアのその後	丹羽 治男	豊根村診療所所長
2	10:45 ～ 11:45	医療的ケア児と家族をめぐる課題と実践 ～ここに在る小さないのちが輝くとき～	高橋 昭彦	ひばりクリニック院長 認定特定非営利活動法人うりずん理事長
3	12:00 ～ 12:30	閉講式	—	—